**関西支部　平成26年度第2回　技術サロン　開催のご案内**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　関西支部長　小堀修身

　平成26年度第2回技術サロンを下記の要領で開催いたします。

今回は「コンクリート橋梁の非破壊検査ニーズ」と題して、大阪大学大学院工学研究科の鎌田敏郎先生にご講演願います。

　我が国の社会資本ストックは高度経済成長期に集中的に整備され、今後急速に劣化することが懸念されています。このような状況のなか社会資本の維持管理は我が国全体の大きな課題となっております。コンクリートは身近な材料であるわりには、アルカリ骨材反応、塩害、凍害等々、その本質が意外にも一般には知られていない現象の現れることもあります。最近でもトンネル内のコンクリート劣化や橋脚の落下事故が報道されて話題となっており、今回の鎌田先生のお話しはまさに時宜を得た内容と言えます。

　ご講演ではまず豊富な画像を用いたコンクリート損傷の実例紹介をふまえ、適用が期待される非破壊検査手法についてご説明いただきます。また特定の橋梁においてモニタリングした結果により、損傷が経時的に進展する様子について、対策も含めて解説していただきます。これに続き非破壊検査のニーズに関しては、新設の構造物を対象とした施工・製造管理と、既設の構造物を対象とした維持管理に大別してご説明願います。施工・製造管理ではコンクリートの品質管理や初期欠陥の評価について、また維持管理ではコンクリートの材料劣化評価や内部欠陥の検出などに関して、非破壊検査の必要性をお話しいただきます。最後に全体を統括していただくことで、コンクリート橋梁分野での非破壊検査の現状と今後の在り方などが理解できると考えられます。どうぞご期待下さい。

ご講演のあとはフリー討論を予定していますので、お気軽に先生にご質問下さい。多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日時　　平成26年9月26日（金）　　15：00～17：00
2. 場所　　（一財）電子科学研究所　心斎橋研修センター　３階会議室

　　　　　（大阪市中央区南船場３丁目３番27号サンエイビル）

３　　　募集人数　30名（先着順）

1. 参加費　1000円
2. 講演テーマ　コンクリート橋梁の非破壊検査ニーズ

　　　講師　大阪大学大学院工学研究科　地球総合工学専攻　鎌田敏郎　先生

６．　　申込み先

　　関西支部のホームページ<http://www.jsndi-kansai.jp/>の「お知らせ」の「申し

込み」より、会員番号、住所、会社名、氏名、電話番号、Eメールアドレスを

記入してお申込み下さい。あるいは、E-mail(kansaishibu@esi.or.jp)による申

込みも受け付けます。